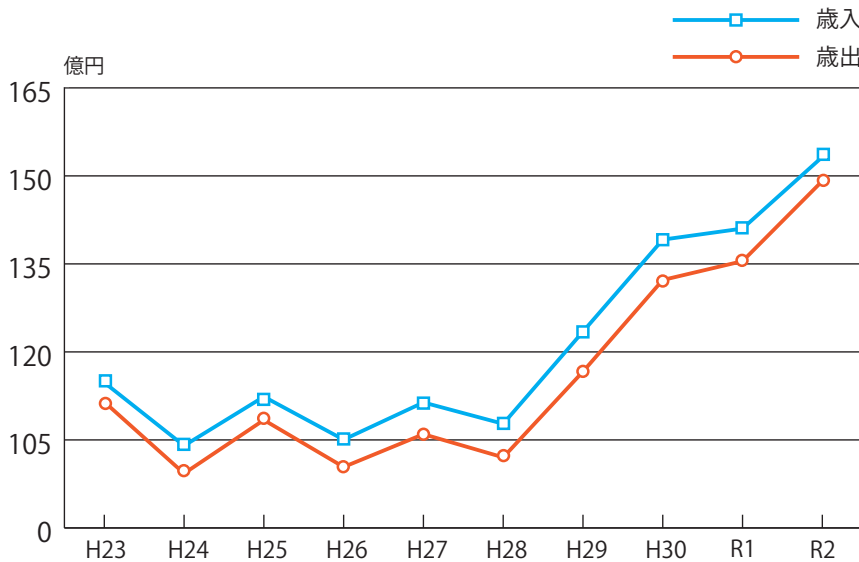




●過去 10 年の歳入、歳出の決算規模

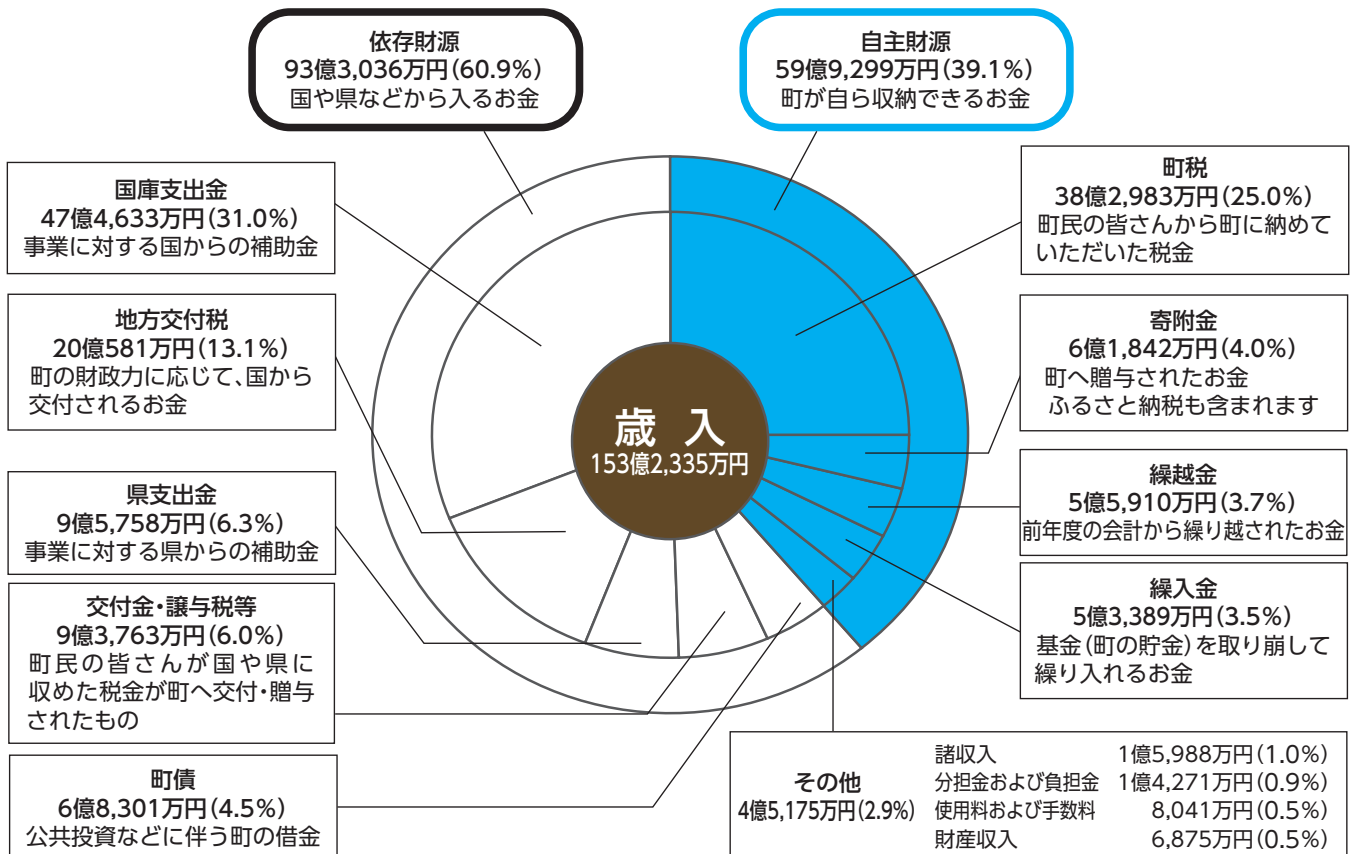
令和 2 年度決算は、前年度と比較して歳入は 12 億 2,104 万円増加、歳出は 13 億 6,633 万円増加となりました。

令和 2 年度 決算概要

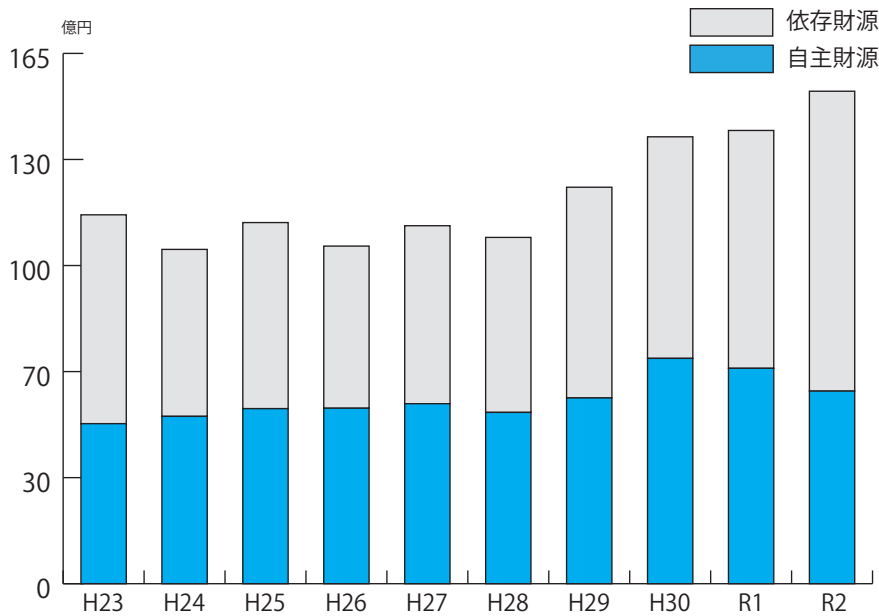


令和 2 年度の町の収入と支出の実績を表す決算が、町議会议定例会 9 月会議で認定されました。一般会計では歳入が約 153 億円、歳出が約 149 億円となりました。ここでは決算の概要について紹介します。

歳 入



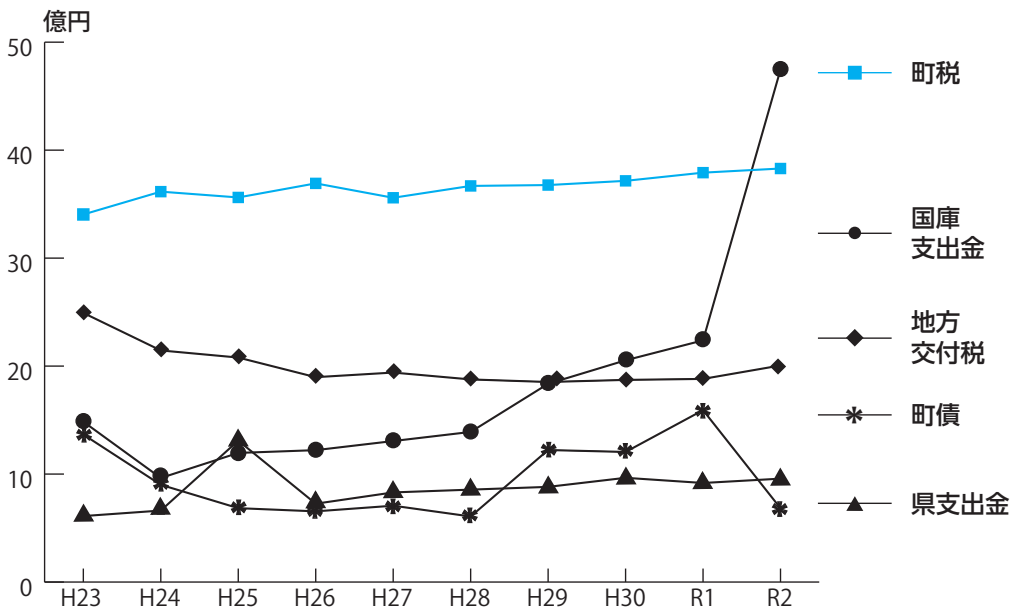
財源の推移



歳入に占める、自主財源と依存財源の割合です。自主財源の割合「自主財源比率」が高いほど、国や県などへの依存度が低く、財政が健全と判断できる一つの基準となります。

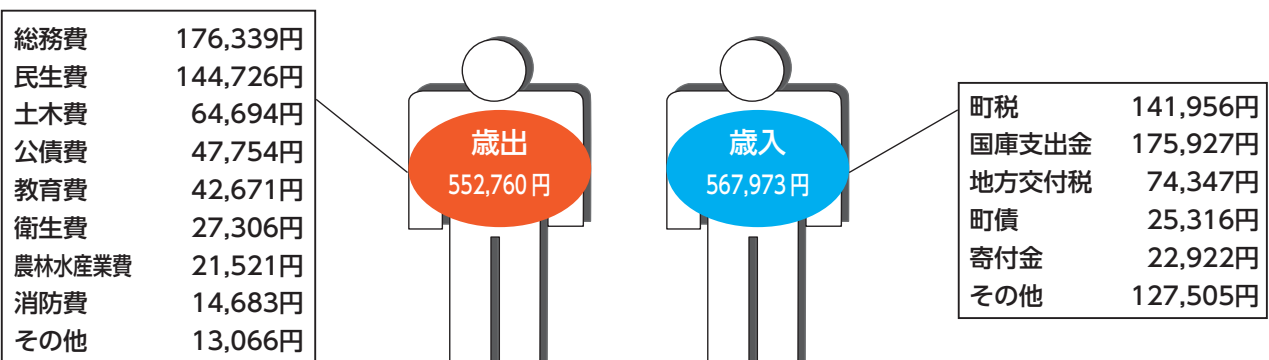
令和2年度は、自主財源比率は39.1%で前年度比8.5%減少。依存財源比率は60.9%で前年度比8.5%増加。近年、依存財源比率が増加しています。

主な歳入科目の決算額推移

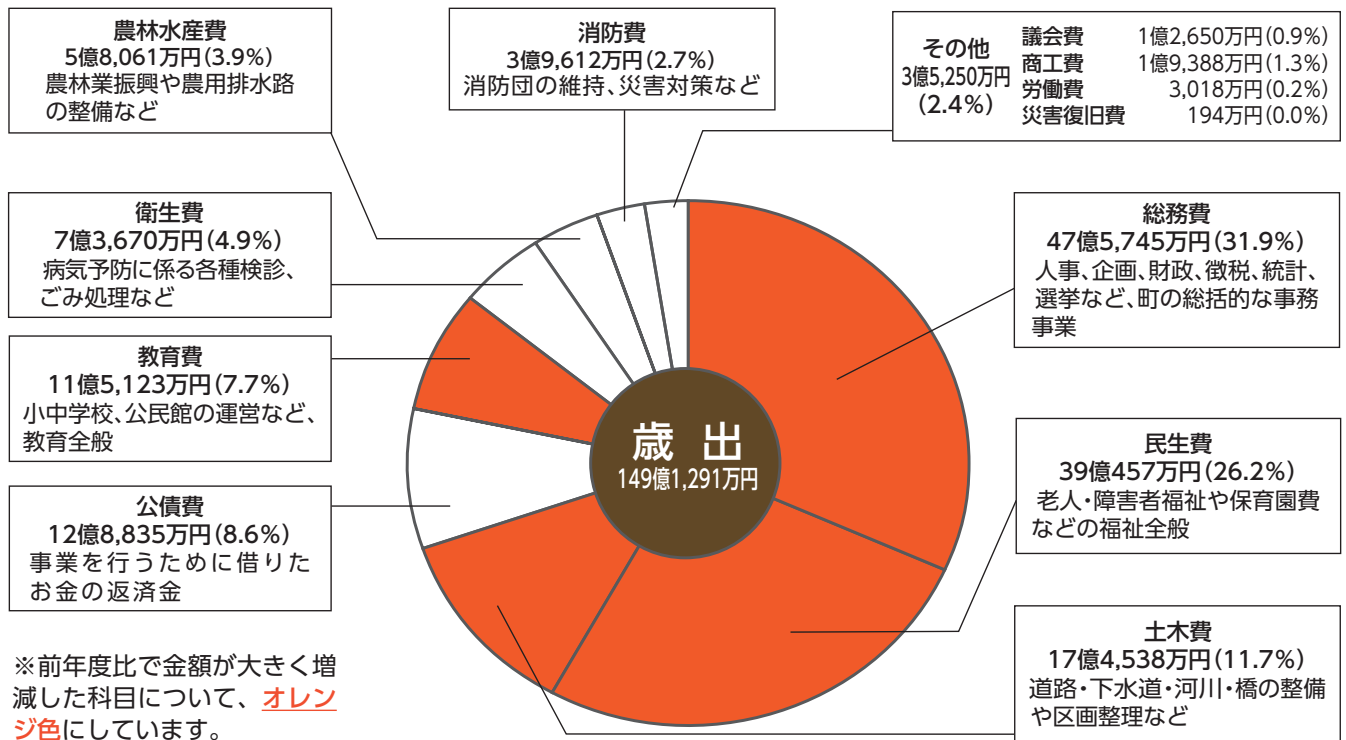


町税は個人町民税、固定資産税等が増収となったことで、前年度比約3,800万円増加し、高い数値を維持しています。町債は公共事業や学校施設整備事業などの経費が減となり、前年度比約9億1千万円減少。国庫支出金は特別定額給付金や新型コロナウイルス感染症対応への国庫補助などにより、前年度比約25億1千万円増加し、増加傾向が続いています。

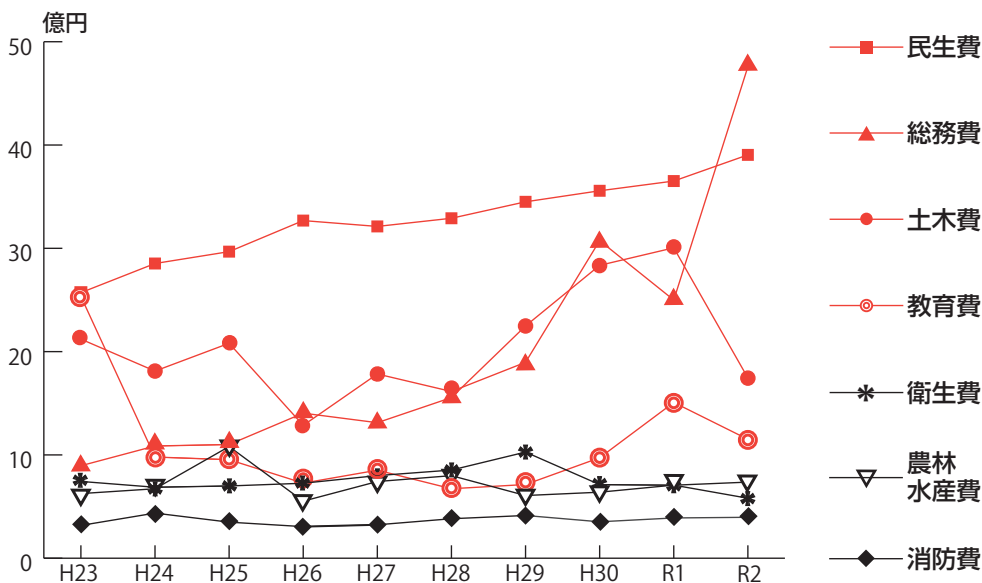
町民一人当たりの歳入出額 (令和3年3月31日の人口26,979人で算出)



歳 出



歳出科目の決算額推移 (抜粋)



総務費は特別定額給付金などにより前年度比約 22 億 6 千万円増加しました。民生費は子育て世帯への臨時特別給付金などにより約 2 億 5 千万円増加しました。土木費は道路改良事業などの減により、約 12 億 6 千万円減少しました。教育費は小中学校整備事業の減により約 3 億 6 千万円減少しました。

令和 2 年度特別会計・公営企業会計の決算

特別会計	収入額	支出額
国民健康保険事業	24億27万円	23億5,723万円
介護保険事業	24億4,355万円	23億659万円
後期高齢者医療	2億2,534万円	2億2,303万円

公営企業会計	収入額	支出額
水道事業	収益的	9億1,326万円
	資本的	3,188万円
下水道事業	収益的	14億7,724万円
	資本的	6,692万円

(千円を四捨五入)